

大野城市民読書活動推進計画 施策進捗状況シート

P 計画の基本事項				
基本目標	2 読書に親しむ環境づくり			
施策	(2) 資料の充実と効率的な活用			
施策の方向性	「大野城まどかびあ図書館資料収集方針」及び「大野城まどかびあ図書館資料選定基準」に基づき、各世代のニーズに応じた図書館の資料の充実を図ります。 また、図書館のリサイクル本や団体貸出を活用し、市内各施設の資料の充実に取り組みます。			
主な取組	①資料の充実			
	②団体貸出の促進			
	③図書のリサイクル			
成果指標	図書館の貸出冊数（※電子図書館の貸出を含む）	策定時点	目標値(R9)	
		783,794冊	793,000冊	
D 令和4年度(具体的な事業実施状況調査より)				
評価指標	重点事業	指標	実績(R4)	目標値(R5)
	図書館でのリクエスト受付	リクエストに対して提供した割合	91.0%	90%以上
主な取組の実施状況及び今後の方針 ◎期待以上 ○期待どおり △もう少し	①資料の充実		達成状況	
	◆図書館で所蔵している資料は図書館のホームページや館内検索機で予約を受付しているほか、未所蔵の資料はリクエストカードに応じて、購入または近隣図書館からの借受等により可能な限り提供している。 ◆学校図書室においても、多くの学校で児童・生徒のリクエストを考慮した選書を行っている。 ◆令和5年4月から開始した電子図書館サービスを活用し、今後は電子コンテンツの充実を図るとともに、独自資料の電子化による提供等にも取り組んでいく。		○	
	②団体貸出の促進		達成状況	
	◆図書館では市内の保育所(園)や幼稚園、学校等に対して図書・紙芝居・布の絵本等の団体貸出を実施している(令和4年度は、学校:14校9,776冊、その他:35団体5,433冊、備品貸出件数240件、備品貸出点数(大型絵本等)676点)。れいわ子ども情報センターと絵本ライブラリーへ団体貸出を行っている(令和4年度は年6回(30冊/回)※絵本ライブラリーは引き続き中止となったため、令和4年度も未実施)。延滞等が目立つ団体があるため、利用方法の周知を徹底していく。 ◆学校へ配本する資料は内容を見直し、小学校から要望の多かった特別支援学級向けや調べ学習で使用する資料を追加購入し充実を図った。今後も各団体のニーズを把握し、資料や備品の充実を図っていく。		○	
③図書のリサイクル		達成状況		
◆図書館では年3回除籍資料の優先配布を実施しているが、優先配布に参加する施設が減ってきており廃棄数が増えている(令和4年度配布冊数797冊、参加施設25)。除籍資料の有効活用のため、要望があれば企業や団体の参加も検討していく。		△		
C 評価				
推進委員会評価	問題なく実施されている。取組によって課題は見受けられるものの、各主体で今後の方針も考えられている。ぜひ記載されているとおりに継続して取り組んでほしい。			
検討が必要な事項	なし			

A 改善

改善に向けた
取組等